

自民党「児童の養護と未来を考える議員連盟」及び  
超党派「児童虐待から子どもを守る議員の会」  
合同勉強会 式次第

令和三年 4月27日(火) 9:00～  
参議院会館 1F 講堂  
司会 牧島 かれん 事務局長

1. 開会 司会より

2. 挨拶 会長 塩崎 恭久

3. 議題 「子どもの在宅支援措置制度への提言」

日本大学危機管理学部 准教授 鈴木 秀洋 先生

【プロフィール】

元文京区子ども家庭支援センター所長、男女協働課長、危機管理課長、特別区法務部等  
厚労省市区町村の支援業務のあり方に関する検討 WG 委員、平成 29 年度～令和元年度まで、厚労省  
子ども・子育て支援推進調査研究事業のうち、市区町村子ども家庭総合支援拠点にかかる調査研究の  
代表。現在同拠点の設置促進アドバイザーとして全国を巡る。

最近の主な著書『虐待・DV・性差別・災害等から市民を守る社会的弱者にしない自治体法務』（第一法規）、『自治体職員のための行政救済実務ハンドブック(改訂版)』（第一法規）、『子を、親を、児童虐待から救う』（公職研）等。野田市虐待死事件、札幌市虐待死事件の検証委員も務める。

4. 質疑応答

【一般社団法人こども虐待防止学会】

理事長 奥山 真紀子

【厚生労働省】

子ども家庭局長 渡辺由美子

子ども家庭局家庭福祉課虐待防止対策推進室長 山口正行

【内閣官房】

内閣審議官(雇用環境・均等局、子ども家庭局併任) 岸本武史

【法務省】

民事局 参事官 佐藤 隆幸